

大野川・矢倉で観察された生き物調査報告書 コース No.8

報告者:北川ちえこ

日時:2018年8月19日(日)10:00~16:00 晴れ

調査者:北川ちえこ、木山正隆、中谷憲一、林耕太、舛田通憲、榎元慶子、松川欣二(14名 ※一般参加者:7名うち親子4名)

事務局:八木綾子

コース:阪神電鉄「福駅」~大野川緑陰道路~淀川左岸河川敷~矢倉緑地~淀川右岸堤防
~大野川緑陰道路~「福駅」・マップ No.1~6

午前中は先月参加の親子組も来られ、大野川緑陰道路を調査しました。樹木は、来るたびに元気が無くなっているように思いますが、昆虫は沢山見つけました。昆虫好きの目が多かったからかもしれません。道路整備当初に植栽されたと思われるクロマツは、背が高くなってそびえていました。一株だけ樹周を測ると、見かけよりずっと太く 150cm ありました。草本はイネ科を中心に同じような種類が点在していました。緑陰道路を抜けるころは想定通り 12 時になっていましたが、先はまだまだ長いので、昼食は矢倉緑地まで我慢しました。暑いと覚悟していた淀川右岸は風があり、意外に涼しかったです。岸に流れ着く実生が色々あり面白い場所です。前回全く無かったハマゴウやシナガワハギが咲いていました。コマツナギの仲間(トウコマツナギ?)も初めて見ましたし、ヤノネボンテンカも数が増えていました。ハマゴウは矢倉緑地で植栽された種が流れてきたのではないかと思います。ところがその矢倉緑地では、群生していたハマゴウやハマエンドウやハマユウなどの海浜植物の姿が全く見当たりませんでした。昼食をとったあずま屋のまわりは、アレチヌスビトハギやヤハズソウなど野草の群生がはびこっていました。全ては今年の猛暑が影響したのでしょうか? 磯の動物も期待したほどにはいませんでした。今まで実施していなかった真夏は、こんな様子なのでしょうか。真夏は避けたい調査地の一つでしたが、エコボラさんがいつもより多く参加され意外でした。しかも皆さんそれぞれ得意分野があるようでしたので、調査票も丁寧に書かれ。まとめるのは大変でしたが、沢山の生き物を記録できました。嬉しい「意外」続きで、徐々にではありますが調査スタッフがそろいつつあります。

植物、昆虫等虫類、鳥の状況を数字で表示します。

1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽

※実生は 150cm までを 4 と表示しそれ以降は通常の状態番号とします。

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

※2 分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の横()内に記載した No. は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域 500m メッシュナンバーである。

※植物科名は 2017 年度より新エングレー体系から APG 体系に変更した。

※大野川緑陰道路は約 40 年前に散策道路として整備され多くの樹木が植栽されました。しかし、長年の消長により実生が元の植栽から芽生えたものか、鳥などにより外部から導入されたものかの区別がつきません。そこで、あまり植栽として使われない樹木や実生でよく見る樹木には(植)の記述は入れませんでした。

メッシュ No.523503354(255)

阪神電鉄「福駅」~阪神電鉄線路沿い

アカネ科...ヘクソカズラ 2

アカバナ科...コマツヨイグサ 2

アブラナ科...マメゲンバイナズナ 3



福駅から調査スタート
180819 撮影 榎元慶子

イネ科…イヌムギ 2、エノコログサ 3、シマスズメノヒエ 2、メヒシバ 2
 キク科…セイタカアワダチソウ 1、ノゲシ 1、ヒメムカシヨモギ 1、ヨモギ 1
 トウダイグサ科…エノキグサ 1
 動物…スズメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 4、アオドウガネ 4、アオスジアゲハ 4、アゲハ 4、
 アワダチソウゲンバイ 4、エノキワタアブラムシ 2・4、ヘクソカズラゲンバイ 4、ムーアシロホシテントウ 2、
 ヤマトシジミ 4

大野川緑陰道路

アサ科…エノキ 4
 アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3
 イネ科…エノコログサ 3、ススキ 1、メヒシバ 2
 オオバコ科…ヘラオオバコ 1
 オシロイバナ科…オシロイバナ 2
 カタバミ科…オッタチカタバミ 1,2
 キク科…アレチノギク 2、ウラジロチチコグサ 2、ノゲシ 1、
 ヒメジョオン 2、ヨモギ 1
 トウダイグサ科…エノキグサ 2
 バラ科…シャリンバイ 3(植)
 マメ科…シロツメクサ 1
 動物…キジバト 0 声、スズメ 4、ヒヨドリ 4、ムクドリ 4、アゲハ 4、
 カネタタキ 0 声、クマゼミ 0 羽化殻、声、
 ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後の繭(高架下の壁面に)



ヒロヘリアオイラガ羽化後の繭:高架下の壁面タイルの溝に繭を作っていました。茶色く出ているのはイラガの蛹の脱けあとで、これもさわると毒がつくそうです。180819 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523503352(286)

大野川緑陰道路

アカネ科…ヘクソカズラ 1
 イネ科…エノコログサ 3、シマスズメノヒエ 2
 オオバコ科…ヘラオオバコ 3(立枯れ)
 キク科…オオアレチノギク 2
 トウダイグサ科…ナンキンハゼ 3
 ブドウ科…ヤブガラシ 1
 バラ科…シャリンバイ 3(植)
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1、シロツメクサ 2
 ミソハギ科…サルスベリ 1(植)
 動物…アオスジアゲハ 4(死がい)、アミメアリ 4、カナブン 2、キムネクマバチ 4、ナシゲンバイ 4、
 ハラビロカマキリ 0 孵化後卵鞘、ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後(ナンキンハゼに)



エノキグサの雄花(白矢印)
 総苞に抱かれた雌花あるいは蒴果?(黒矢印)はよく見えない。180819 撮影 柵元慶子

メッシュ No.523503351(285)

大野川緑陰道路

アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3
 イネ科…イヌムギ 2、エノコログサ 3、コメヒシバ 2
 オオバコ科…ヘラオオバコ 3(立枯れ)
 カタバミ科…オッタチカタバミ 1、カタバミ 1
 キク科…アキノノゲシ 1、ウラジロチチコグサ 1、
 セイタカアワダチソウ 1、タンポポ sp1、
 ヒメムカシヨモギ 2、メヒシバ 2
 クスノキ科…クスノキ 3(植)
 クワ科…クワ sp(ヤマグワ?) 1,4



大野川緑陰道路 180819 撮影 北川ちえこ

ニレ科…アキニレ 1
 バラ科…カナメモチ 1, シヤリンバイ 3(植)
 ヒガンバナ科…ニラ 2
 ブナ科…シラカシ 3(植)
 マツ科…クロマツ 1(植)
 ※樹周:150cm(近くの街灯 No.11z90202 にあったクロマツ)
 マメ科…アメリカディゴ 2、アレチヌスビトハギ 1
 モクセイ科…トウネズミモチ 3
 レンブクソウ科…サンゴジュ 3(植)
 動物…カワラヒワ 4、スズメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス 0 声、
 アゲハ 4、アミメアリ 4、オンブバッタ 4、カネタタキ 0 声、
 キマダラカメムシ 2、クスベニヒラタカスミカメ 0 食痕、
 クマゼミ 0 幼虫抜け穴、クロアナバチ 4、クロヤマアリ 4、
 シモフリスズメ 2、シロテンハナムグリ 4(カナメモチに沢山)、
 ニレハムシ 0 食痕、ヨモギハムシ 4(ヘラオオバコに)



クロマツ:幹だけゲがよく目立ちますが
 ずいぶんと高くなりました。中央にあるクロマツは
 樹周 150cm でした。180819 撮影 北川ちえこ



見事なサンゴジュ(珊瑚珠)の実で、
 植栽ながらも思わず撮影 180819 撮影 榎元慶子



常にメジャーを携帯しているのでどこでも樹周を
 はかることができる 180819 撮影 榎元慶子

メッシュ No.523503253(315)

大野川緑陰道路

アカネ科…ヘクソカズラ 1
 アカバナ科…コマツヨイグサ 1,2
 アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
 イネ科…イヌムギ 2、エノコログサ 3、
 カモジグサ 3(立枯れ)、
 シナダレスズメガヤ sp3(立枯れ)、
 シマスズメノヒエ 2、メシバ 2
 オシロイバナ科…オシロイバナ 2
 キク科…アメリカセンダングサ 1、オニタビラコ 1、
 ヒメムカシヨモギ 1、ヨモギ 1
 キジカクシ科…オリヅルラン 2(植)
 クワ科…イヌビワ 1
 トウダイグサ科…コニシキソウ 2,3
 バラ科…ボケ?1(植)



緑陰道路:下草がある場所と無い場所が極端です。
 樹木の勢いもあまりありません。180819 撮影 北川ちえこ

ヒガンバナ科…ニラ 2(植)
 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
 ブドウ科…ヤブガラシ 1
 マツ科…メタセコイヤ 1(植)
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1、マルバヤハズソウ 1
 モクセイ科…トウネズミモチ 3
 動物…ネコ 4(野良ネコ)、キジバト 4、シジュウカラ 0 声、
 スズメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス 0 声、ムクドリ 4、
 アオスジアゲハ 4、アオモンイトトンボ 4、
 アカハネオンブバッタ 4、アゲハ 4、アブラゼミ 0(羽化殻、声)、
 イボバッタ 4、エンマコオロギ 0 声、キマダラカメムシ 4、クマゼミ 0 羽化殻、クルマバッタモドキ 4、
 クロアナバチ 4(死がい)、セグロアシナガバチ 4、ツクツクボウシ 0 声、ハラオカメコオロギ 0 声、
 ヤマトシジミ 4



クロアナバチ 180819 撮影 榎元慶子



クルマバッタモドキ 180819 撮影 榎元慶子



クロアナバチの死骸があり、顔を拡大撮影
 180819 撮影 榎元慶子

大野川緑陰道路出口～淀川右岸堤防前
 イネ科…シナダレスズメガヤ sp3(立枯れ)
 キク科…アメリカセンダングサ 1

淀川右岸河川敷

アサ科…エノキ 4
 アオイ科…ヤノネボンテンカ 2
 アカバナ科…メマツヨイグサ 2
 イネ科…タチスズメノヒエ 2、ヤマアワ 3(立枯れ)
 キク科…カワラマツバ 1、セイトカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
 クマツヅラ科…ランタナ 2
 シソ科…ハマゴウ 2
 センダン科…センダン 4
 トウダイグサ科…ナンキンハゼ 4
 ニレ科…アキニレ 4
 バラ科…タチバナモドキ 3
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1、シナガワハギ 2、メドハギ 1、ヤハズソウ 1
 動物…ハシブトガラス 4、アオメアブ 4、イチモンジセセリ 4、エンマコオロギ 0 声、オオハキリバチ 4、
 コモンツチバチ 4、シオカラトンボ 4、モンキチョウ 4



アオスジアゲハが地面に
 180819 撮影 榎元慶子



河川敷堤防の斜面 180819 撮影 北川ちえこ



ハマゴウ:あちこちに咲いていました。今度きた時は一帯を覆っていて欲しいです。180819 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523503244 (314)

淀川河川敷

アオイ科…ヤノネボンテンカ 2

アサ科…エノキ 4

イネ科…カモジグサ 3(立枯れ)、ヤマアワ 3(立枯れ)

オオバコ科…ヘラオオバコ 3(立枯れ)

キク科…カワラマツバ 1、ヨモギ 1

シソ科…ハマゴウ 2

タデ科…イタドリ 1

トウダイグサ科…ナンキンハゼ 4

バラ科…タチバナモドキ 4

マメ科…アレチヌスビトハギ 1、シナガワハギ 2、

トウコマツナギ?2、ヤハズソウ 1

動物…エンマコオロギ 0 声、キリギリスの一種 0 声、ショウリョウバッタ 4



シナガワハギの花:
180819
撮影 榎元慶子



シナガワハギ:
河川敷に咲いていました。
180819 撮影 北川ちえこ



トウコマツナギ?: やたら花柄が長く、文献にはコマツナギより大型と書いてありましたが、大きさはあまり変わらないと思いました。初めて見ましたので種名は間違っているかもしれません。180819 撮影 北川ちえこ



トウコマツナギ?:
河川敷に降りると普段見かけないものが続々と出てくる
180819 撮影 榎元慶子



ヤノネボンテンカ: あちこちで咲いていました。潮風に強いのでしょうか? トウコマツナギもヤノネボンテンカも外来種できれいですが喜んでいいものか?...

180819 撮影 北川ちえこ



淀川右岸河川敷: 見るからに暑そうですが、冷たい風がふいて、暑さは心配に及びませんでした。この河原でもう少し時間をとりたいかったです。

180819 撮影 北川ちえこ

淀川河川敷～西島閘門

- イネ科…セイバンモロコシ 3
- キク科…セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
- タデ科…アレチギシギシ 3(立枯れ)
- ツブダイダイキノリ科…ツブダイダイゴケ 1
- トウダイグサ科…コニシキソウ 2,3
- ナデシコ科…イヌコモチナデシコ 2,3(立枯れ)
- 動物…ヨモギワタアブラムシ 4

メッシュ No.523503242 (342)

西島閘門～淀川右岸堤防

- オオバコ科…ヘラオオバコ 1,2,3(立枯れ)
- イネ科…アオカモジグサ 3(立枯れ)、シナダレスズメガヤ sp3(立枯れ)、セイバンモロコシ 3、ハマエノコロ 3
- キク科…アメリカセンダングサ 1、アレチヂシャ 1、ヨモギ 1
- キョウチクトウ科…キョウチクトウ 2
- トウダイグサ科…オオニシキソウ 2,3
- ナデシコ科…イヌコモチナデシコ 2
- マメ科…ネコハギ 1、メドハギ 1
- 動物…カワウ 4、ハシブトガラス 4、ミサゴ 4(鉄塔に)、クルマバッタモドキ 2



ヤハズソウか? 頭頂部は菊花に似てアブラムシによる虫こぶの可能性もある。

180819 撮影 榎元慶子



堤防の歩道側の縁にイヌコモチナデシコが種をつけていた。180819 撮影 榎元慶子

メッシュ No.523503241 (341)

淀川右岸堤防～クボタ阪神工場新淀川分工場～西島コミュニティランド南下歩道
～堤防道路(荒磯自然護岸)

- アカネ科…ヘクソカズラ 2
- アカバナ科…メマツヨイグサ 2
- イネ科…セイバンモロコシ 3、チガヤ 3、ハマエノコロ 3
- キク科…オオアレチノギク 2、ブタクサ 1
- クマツヅラ科…アレチハナガサ 2、ランタナ 2
- タデ科…イタドリ 1
- トウダイグサ科…オオニシキソウ 2,3
- ニレ科…アキニレ 4
- バラ科…サクラ sp1(植)
- マメ科…クズ 1、ムラサキツメクサ 2
- モクセイ科…トウネズミモチ 3
- 動物…カワウ 4、クルマバッタモドキ 4、セグロアシナガバチ 4



ハマエノコロ:穂がふさふさしている。
180819 撮影 榎元慶子

メッシュ No.523503232 (340)

堤防道路(荒磯自然護岸)

- アカネ科…ヘクソカズラ 1
- アカバナ科…メマツヨイグサ 2
- イネ科…セイバンモロコシ 3
- キク科…ヨモギ 1
- クマツヅラ科…ランタナ 2
- スベリヒユ科…スベリヒユ 3
- ニレ科…アキニレ 4
- ヤマノイモ科…ヤマノイモ 1
- 動物…カワウ 4、スズメバチの一種 4(キイロスズメバチ?)、フナムシ 4、アシダカグモ 0 脱け殻

矢倉緑地

- アカネ科…ヘクソカズラ 1
- アカバナ科…メマツヨイグサ 2
- イネ科…アキノエノコログサ 2、ヨシ 1(植)
※一般の方が4株ほど植栽したのが増えたそうです。
- カタバミ科…カタバミ 1
- キク科…オオアレチノギク 2、セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
- キジカクシ科…ヤブラン 2(植)
- オオバコ科…ヘラオオバコ 2
- ツユクサ科…ツユクサ 1
- トベラ科…トベラ 3(植)
- ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
- ヒルガオ科…ハマヒルガオ 1
- ブドウ科…ヤブガラシ 1,2
- マメ科…アレチヌスビトハギ 1,2(群生)、メドハギ 1
- 動物…ツバメ 4、ウスバキトンボ 4、コウヤツリアブ 4、コシアキトンボ 4、シオカラトンボ 4、ショウリヨウバッタ 4、ミツカドコオロギ 0 声、ヤマトシジミ 4、ナガコガネグモ 4



ミサゴ:参加者の方がいいレンズでとらえた姿のモニタ画面を撮影させていただきました。
180819 撮影 榎元慶子

矢倉緑地・神崎川河口部磯・干潟

- アカネ科…ヘクソカズラ 1

キク科…セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1

トウダイグサ科…コニシキソウ 2,3

動物…アオサギ 4、ウミネコ？ 4、ツバメ 4、ダイサギ 4、ハクセキレイ 4、アオスジアゲハ 4、フナムシ 4、クロベンケイガニ 4、コウロエンカワヒバリガイ 0 殻、カキの一種 0 殻、ゴカイの一種 4



矢倉緑地神崎川側の磯(右奥が矢倉干潟)
180819 撮影 北川ちえこ



神崎川河口部
180819 撮影 北川ちえこ



神崎川河口部 180819 撮影 北川ちえこ



ゴカイの一種 180819 撮影 梶元慶子

メッシュ No.523503241 (341)

堤防道路(荒磯自然護岸)～西島コミュニティグラウンド南下歩道

～クボタ阪神工場新淀川分工場南側フェンスそば

アカバナ科…メマツヨイグサ 2

アサ科…エノキ 4

イネ科…セイバンモロコシ 3

ウコギ科…キツタ 1

キク科…アメリカセンダングサ 1、セイタカアワダチソウ、ヨモギ 1

キョウチクトウ科…キョウチクトウ 2(植、クボタ工場内),4

クスノキ科…クスノキ 3

クマツヅラ科…アレチハナガサ 2、ランタナ 2

タデ科…イタドリ 1(巨大)

トウダイグサ科…ナンキンハゼ 4

トベラ科…トベラ 1

ニレ科…アキニレ 1

バラ科…サクラ sp1(植)、シャリンバイ 3、タチバナモドキ 3、ノイバラ 3



クロベンケイガニ:
このカニは何匹か見つけました。
180819 撮影 北川ちえこ

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
マメ科…アレチヌスビトハギ 1、ハリエンジュ 3、メドハギ 1、ヤハズソウ 1
モクセイ科…トウネズミモチ 3
動物…ドバト 4、アブラゼミ 0 声、エンマコオロギ 0 声、ツクツクボウシ 0 声

メッシュ No.523503242 (342)

クボタ阪神工場新淀川分工場南側フェンスそば～西島閘門

アカバナ科…メマツヨイグサ 2
イネ科…ハマエノコロ 3
キク科…アメリカセンダングサ 1、オオアレチノギク 2、セウタカアワダチソウ 1、ヒメムカシヨモギ 2
クマツヅラ科…ランタナ 2
マメ科…クズ 1、ヤハズソウ 1
レンプクソウ科…サンゴジュ 3
動物…エンマコオロギ 0 声

メッシュ No.523503244 (314)

西島閘門～大野川左岸

アカバナ科…メマツヨイグサ 2
イネ科…シマスズメノヒエ 2、ハマエノコロ 3
キク科…ヨモギ 1
ニレ科…アキニレ 4
マメ科…ヤハズソウ 1
動物…アオサギ 4、ダイサギ 4、

メッシュ No.523503253 (315)

大野川左岸～漁協大野百島支部

アカネ科…ヘクソカズラ 3
イネ科…ハマエノコロ 3、
シナダレスズメガヤ sp3(立枯れ)
キク科…セウタカアワダチソウ 1、ヒメムカシヨモギ 2、
ヨモギ 1
トウダイグサ科…オオニシキソウ 2
動物…スズメ 4、ツバメ 4、ムクドリ 4

参加者コメント

- ・暑い一日でした。
- ・鳥と昆虫のみ記録しています。
- ・やっぱりエコボランティアさんの観察が一番勉強になります。



矢倉緑地を出て大野川緑陰道へ帰る道路が、日陰の無い暑い道です。堤防に上がり川を見ながら歩く人、行き道と違う下の道を歩く人に分れました。

180819 撮影 北川ちえこ



オオニシキソウ 180819 撮影 榎元慶子